

編集後記

6月4日の北京からの第一報は世界中を震撼させ、人々に憤りを感じさせました。わずかししか離れていない隣国で、あのような血の弾圧が行なわれているとは……。奇しくも「PT 最前線」の川井氏とを重ね合わせ複雑な思いがします

さて、本号の特集は「脳性麻痺の理学療法と手術および装具療法」です。脳性麻痺の治療法は Bobath の NDT や Vojta 法などを用いた早期治療訓練が定着してきていますが、治療訓練のみによる運動機能改善には限界もあり、適切な時期に手術や装具療法などを組み合わせたアプローチが求められています。そこで今回、これらに論点を当て脳性麻痺医療の指導的な方々に執筆していただきました。

江口氏には下肢に対する手術適応と術式の見極める点を明解に述べていただきました。深瀬、森本両氏は痙直型を中心にした手術後の理学療法と装具療法において、運動のパターン分析、評価が重要だと強調しています。また紀伊氏は NDT 効果を高めるために装具や手術を積極的に導入し相乗効果を計っていると述べています。田原氏の論文は脳性麻痺の治療における医師と理学療法士との関係を鋭く切り込み含蓄のある内容となっています。手術について63%のものが意



見を求められる一方で、手術結果に63%のものが疑問を感じている、このギャップは、注目すべきことです。チームアプローチの原点、基本に立ち戻り双方が論議を重ねていく姿勢がなければ我田引水の医療となる危険性を感じています。

講座「理学療法評価」では、洲崎氏が「運動失調・平衡機能の評価」について多面的な方法を紹介されており、臨床研究を進める上でおいに参考となります。本巻より6回シリーズで新たに講座「哲学」がスタートします。第一回は「哲学の始まり」について内山氏からわかりやすく解説していただきました。引き続き御期待ください。

「あんてな」の業務指針策定の動きは、専門職としてその動向には注目しておく必要があります。

最後に、日本理学療法士学会が終わって1か月、ぜひ学会に発表したものを御投稿ください。お待ちしております。

(鶴見 隆正)

理学療法ジャーナル

(第23巻 第7号)

1989年7月15日発行(毎月1回15日発行)

1部定価 1,391円(本体1,350円)

(配送料60円)

〔年ぎめ予約購読料 15,821円〕
(本体15,360円)
(送料弊社負担)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

電話 社内案内(03)817-5600

本誌編集室直通(03)817-5703

(担当:渡邊・細田)

販売部直通(03)817-5659・5660

広告室直通(03)817-5696

ファクシミリ(03)815-7802

振替口座 東京 7-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話(03)637-0005

広告申込所 (株)医薬広告 電話(03)814-1971

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 1989, Printed in Japan

本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますので御注意ください。

●編集顧問●

天 児 民 和
九州労災病院名誉院長

五 味 重 春
東京都立医療技術短期大学
学長

津 山 直 一
国立身体障害者リハビリテ
ーションセンター総長

横 山 巖
七沢リハビリテーション
病院脳血管センター院長
(五十音順、以下同じ)

●編集委員●

安 藤 徳 彦
神奈川リハビリテーション
病院

上 田 敏
東京大学リハビリテ
ーション部

鶴 見 隆 正
高知医科大学附属病院

奈 良 勲
金沢大学医療技術短期大学部

福 屋 靖 子
筑波大学

松 村 秩
東京都立医療技術短期大学

吉 尾 雅 春
協和会病院

●編集同人●

伊 藤 日出男

今 川 忠 男

宇都宮 初 夫

大喜多 潤

大 田 近 雄

大 峯 三 郎

金 子 誠 喜

菊 地 延 子

木 山 喬 博

工 藤 俊 輔

佐々木 伸 一

高 田 京 子

高 橋 正 明

田 口 順 子

武 富 由 雄

寺 山 久美子

富 岡 詔 子

橋 元 隆

半 田 健 壽

藤 沢 しげ子

前 田 哲 男

牧 田 光 代

松 沢 博

丸 山 仁 司

宮 本 省 三

山 下 隆 昭

米 田 睦 男

訂正とお詫び

また、vol 23 no 7, 514 ページの「編集後記」中、左段下から 4 行目の「脳性麻痺」は「脳性麻痺」の、右段上から 8 行目「動動失調」は「運動失調」の誤りでした。

以上訂正し、お詫び申し上げます。

(本誌編集室)